



世界に希望を生み出そう

ロータリー2023～2024年度 自らの心を解放し 明るく学んで 楽しく奉仕

第2840地区 2023～2024年ロータリーのテーマ

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

2023年9月29日(金) 第3165例会報告 (No. 12)

点 鐘・ソング 奉仕の理想

— 会 長 挨拶 —



横田 善次 会長

酷暑の夏もうすぐ終わりに近づいております。

10月は米山月間です。当クラブにはモンゴル出身のトウブシン・ホンゴルゾンさんが留学しております。2840地区ではフラメンコ鑑賞会および米山記念奨学生、米山学友会による研修旅行が企画されております。コロナ感染3年でようやくロータリークラブが再開した感じになっております。

さて、話は変わりますが、今インフルエンザが非常に流行しております。都内の小中学校では学級閉鎖が新聞の見出しに時々見受けられます、今までのインフルエンザ流行は1月2月でしたが、夏も流行するようになりました。亜熱帯地域では、夏にインフルエンザが流行しており、日本もとうとう亜熱帯気候となってしまったかもです。

それよりもコロナ感染も流行しており、2種類のウイルスが流行することは過去にはありませんでした。なぜならウイルス感染は抗体免疫力高めるため、1種類にかかれば、同時に他のウイルス感染を防ぐようにできております。明治から昭和、平成とこの150年間で同時流

行はありませんでした。ウイルス学者に言わせると経験したことがない、天変地異が起きているとしか言えないと語っております。

やはりコロナウイルスは人工的に作られたものか？

— 会 務 報 告 —

横田 善次 会長

R 5. 9. 24 (日) R L I 研修セミナーパート I
於・前橋問屋センター会館

参加者 小堀 良武・小池 敏郎・長柄 純
毛塚 宏

R 5. 9. 28 (木) 太田RCRI 理事エレクト
来訪例会 於・ロイヤルチェスター太田

参加者 山本 樹・上野 和路・小池 敏郎
関井 宏一・長柄 純・根岸 利正
宮内 敦夫・谷田川敏幸

今後の予定

R 5. 10. 1 (日) 米山カウンセラー研修会
於・前橋問屋センター会館

対象者 羽鳥 紫乃・矢島 孝昭

R 5. 10. 1 (日) 米山記念奨学セミナー
於・前橋問屋センター会館

対象者 横田 善次・山本 樹・関井 宏一
矢島 孝昭

R 5. 10. 2 (月) 第3回公共イメージ・ICT
推進委員会 於・ガバナー事務所

対象者 関井 宏一

R 5. 10. 3 (火) 横田年度第2回親睦ゴルフ
コンペ 於・東松苑ゴルフ倶楽部

対象者 横田 善次・山本 樹・飯塚 一成
石川 長司・小池 和敏・小池 敏郎
田部井孝一・矢島 孝昭

R 5. 10. 4 (水) 館林市健康づくり推進懇話会
於・館林市保健センター
対象者 山本 樹

R 5. 10. 6 (金) 理事会／夜間例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 10. 9 (月) 令和5年度健康づくり推進
大会
於・三の丸芸術ホール
対象者 山本 樹

R 5. 10. 9 (月) 第22回たてばやし国際交流
まつり
於・館林市役所北側駐車場

R 5. 10. 9 (月) 第40回緑化フェスティバル
苗木配布
於・館林市役所正面玄関西側
対象者 本間美儀男

R 5. 10. 13 (金) 通常例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 10. 14 (土) (公社) 館林青年会議所
創立60周年記念式典・大懇親会
於・日本キャンパックホール/
明和町メディカルセンタービル
対象者 横田 善次

R 5. 10. 15 (日) R L I 研修セミナーパートII
於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・小池 敏郎
長柄 純・毛塚 宏

R 5. 10. 15 (日) 第1回ガバナー指名委員会
於・前橋問屋センター会館
対象者 宮内 敦夫

R 5. 10. 21 (土) 第21回ロータリー全国
囲碁大会
於・日本棋院本院

R 5. 10. 21 (土) 地区リーダーシップセミナー
於・ホテルベラヴィータ
対象者 横田 善次・山本 樹・宮内 敦夫

R 5. 10. 21 (土) R I 会長代理ご夫妻歓迎
晩餐会
於・ホテルベラヴィータ
対象者 横田 善次・山本 樹・宮内 敦夫

R 5. 10. 22 (日) 地区大会
於・利根沼田文化会館／ホテルベラヴィータ

R 5. 10. 27 (金) 通常例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 10. 29 (日) 米山奨学生対象フラメンコ
鑑賞会
於・昌賢学園前橋ホール
対象者 米山奨学生 トゥブシン・ホンゴルゾル

R 5. 11. 11 (土) 前橋RC創立70周年記念
式典・記念祝宴
於・前橋商工会議所会館
対象者 横田 善次・山本 樹

R 5. 11. 12 (日) 米山記念奨学生・米山学友会
による研修旅行
於・日光
対象者 羽鳥 紫乃・矢島 孝昭
米山記念奨学生 トゥブシン・ホンゴルゾル

R 5. 11. 17 (金) 第4分区A・B10クラブ
親睦チャリティーゴルフ大会
於・鳳凰ゴルフ倶楽部

R 5. 11. 19 (日) ~ 20 (月) 親睦家族旅行
於・福岡方面

R 5. 11. 26 (日) R L I 研修セミナーパートIII
於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・小池 敏郎
長柄 純・毛塚 宏

R 5. 11. 30 (木) 第88回サントリースクール
サロン例会・情報交換会
於・サントリー群馬ビール工場
対象者 横田 善次

一 幹 事 報 告 一



山本 樹 幹事

1. 例会場・例会時間の変更

◆桐生西RC

10月 6日(金) → 10月3日(火) 桐生4RC合
同夜間例会 点 鐘 18:30

会 場 桐生地域地場産業復興センター

10月20日(金) → 10月22日(日) 地区大会
会 場 利根沼田文化会館

◆藤岡RC

10月12日(木) → 休 会(定款第7条第1節(d)
により)

10月26日(木) → 10月22日(日) 地区大会

11月 2日(木) → 休 会(定款第7条第1節(d)
により)

11月30日(木) → 11月19日(月) 親睦家族旅行

◆藤岡南RC

10月13日(金) → 休会(定款第7条第1節(d)により)

10月27日(金) → 10月22日(日) 地区大会

2. 会報、週報

◆大泉RC → 9月会報

3. その他

◆ガバナー事務所

①「DEIに関する意識調査2023」ご協力の再度お願い

②米山奨学生対象フラメンコ鑑賞会のご案内

【日時】10月29日(日) 13:00開場

13:30開演

【会場】昌賢学園前橋ホール(前橋市民文化会館)

【対象者】米山記念奨学生のみ

③米山記念奨学生・米山学友会による研修旅行のご案内

【日時】11月12日(日) 7:00~18:00

【行先】日光

【参加費】奨学生3,000円

カウンセラー・地区米山委員10,000円

【対象者】米山奨学生・カウンセラー・学友・米山奨学委員

④「ロータリーの友通信」のご送付

◆(公財)ロータリー米山記念奨学会

①10月米山月間資料のご送付

②奨学生レポート受付完了のお知らせ

◆館林つつじサポーターズ倶楽部

会報のご送付

— 委員会報告 —



出席・ニコニコBOX委員会 小池 和敏 委員長

通算3165回例会

会員数	58名
出席率算出会員数	56名
出席者数	36名
欠席者数	20名
出席率	64.29%
前前回修正	74.55%~80.36%

お客様



米山奨学生 トップシン・ホンゴルブル 様

— ニコニコBOX —

☆横田 善次会長 大変頂きました
今夜、中秋の名月です。夜ゆっくりお過ごしください。
山本幹事ご苦労様です。

☆関井 宏一副会長 大変頂きました
前回はお休み頂き申し訳ございませんでした。本日は山本幹事、卓話ありがとうございます。

☆山本 樹幹事 頂きました
月末の例会出席ありがとうございます。また、先週末の麵-1グランプリでは会員皆様には大変お世話になりました。

< 第2回親睦ゴルフコンペのご案内 >



親睦活動委員会 磯野 哲也 委員長

— 卓 話 —



プログラム・健康増進委員会 今泉 始宏 副委員長



山本 樹 幹事

それでは卓話をさせていただきます。当初今日の卓話は、森田信一郎君が卓話をやる予定でございましたけども、急遽、インフルエンザということで、電話を一昨日いただきました。森田君から卓話ができなくなってしまうと言われていたので、中止でいいですかという話をされました。その中で、卓話は卓話なので誰か探してもやりますよということで、私がお話をさせていただきたいと思えます。通常、卓話と言いますと20分ぐらいが目安ですが、ここまで順調にきておまして、時間を見ますと30分近く卓話の時間があるということに、何を話そうかということで迷っておりました。

ロータリーと例会ということで、お話をさせていただきたいと思えます。昨日、太田ロータリークラブの方にメイクという形でさせていただきました。7名伺わせていただきまして、RI 理事エレクト、水野様の講演を聞くということで、講演時間も30分ということでございましたので、同じ時間を私がもらってプレッシャーでございまして、色んな形で内容を話されまして、例えば、日本のロータリーっていうのは他と比べて非常に人数が減っているという話も聞きました。お隣の韓国と

か台湾は、逆にコロナ禍と言いながらも増えているという話も聞いており、1番増えているのがアジアで。やっぱり会員は増えているのだからという話をしました。会員拡大をやっぱりやっていかなきゃいけないのだと話もしました。また、竹内パストガバナーが娘さんのご紹介をする時に、日本で唯一のRIの理事、エレクトの話聞けるのは非常に、有意義なことで、卓話はそういう有意義な時間を作ってくのがいいのだと話されました。

私がロータリーに入りました頃はしっかり12時10分に点鐘を鳴らし、1時10分に点鐘をして閉会をする。時間を守りなさいというお話も聞きました。最初にS・A・Aをやった5年前になりますけども、その時にも少し早く終わるような時には駄目だという駄目出しもされましたし、伊勢崎の森田パストガバナーになってすぐの時だったと思うのですが、その時に来ていただいて、お話をしてもらった時に「私が話をしている、時間が来たら巻いて終了しなきゃ駄目なんだよ。山本君」と注意をされた記憶も残っております。先輩方が、横田年度で、夜間例会と昼間の例会となり、昼間は食事をしてからの例会なので、例会時間がきちんとなっていないという話も伺っております。残り9ヶ月、4分の3残っておりますので、有意義な例会をして、また、卓話もプログラム委員長と打ち合わせをしながら有意義な卓話の人を選出していけたらいいなと思っております。

私のロータリーに入った機会の所からまた少しお話をしていきたいと思えます。ロータリーの前に、青年会議所、商工会議所青年部に入会させていただきました。実は、青年会議所に入ったのは自分の意思とか誘われたということではなく、入るきっかけになったのが、女房があまりにも私生活が乱れているので、少しは団体活動をやってみようとなった方がいいのではないかとということで、青年会議所という所もあるのだからやってみれば？という話がありました。たまたまお誘いが来た時に、かみさんから「もう入りなさいよ」とお尻を叩いていただきましたので、恵まれた団体生活を送ることができたと思っております。どちらかというと、奥様からすれば、JCっていうのは敵というような部分がある団体でございましたけども、うちの場合は多分腹の中では煮えくり返るような思いはきっとあったのでしょけれども、決して「行くな」とか文句は言われませんでした。ただ一言、出た所で、愚痴をこぼした時に、「家族として、笑顔で送り出しているのだから、申し訳ないけども、あなたが帰ってきて嫌なことだとか、そういったことを話すのは、

私は余計胸糞悪い」と言われた記憶があります。JCに限らず、青年部、そしてロータリーと、まず楽しむということが大事だと思っております。30代がJC、40代が商工会議所青年部、50代からロータリーでやらせていただいております。ロータリーに入る時も家族が言ったことは「よかったね」と言われました。その「よかったね」というのは、「お父さん、60過ぎたら、友達もだんだんいなくなってくるし、まして一緒にお茶を飲んでくれたり、お酒を飲んでくれる人は必要だよ。そういう人達と、ずっと付き合えるのは本当にいいことだね」と言われました。私も60を超えて参りましたので、高校・大学時の友人と会って過ごすという機会は、極めて少なくなりました。ですから、一番お付き合いを長くしているのは、このロータリーの先輩方、そして後輩方と一緒にいる時が充実した時間かなと思っておりますので、ロータリーの自分が楽しみなのかなと思っております。

私はロータリーに入った時、10年前で、ロータリーって出なくても大丈夫みたいな雰囲気がありました。7月の第一例会、「入会認証式があるので、出てこい」言われたので行きまして、次の時にはすっかり、金曜日のお昼に例会があることを忘れていまして、7月中はほとんど出なかったという記憶があります。そしたら時の幹事から電話かかってきて、「何やってるんだお前は？」と話がありまして、「いや、でなきゃダメなんですか？」と返事をしたら「出るのは当たり前だ」と言われました。その時、昼間の例会に出るっておっくうだったのですよ。習慣になかったということもあるのですが、「習慣づくんだよ」という話をされ、8月から真面目に出て、1年目の8月から、仕事の出張等で2回ぐらい休んで、後は、入会3年目ぐらいだったかと思っておりますけども、網膜剥離で入院をして、1ヶ月ほど車に乗れないということがあり、その1ヶ月ぐらいはお休みをしましたけど、それ以外は休んだ記憶っていうのはほとんどないので、満遍なく出ているのかなと思っております。あと、うちの親父が亡くなりましたのが土曜日で、葬儀が次の週の月曜日ぐらいでしたので、次の週の金曜日に例会に行くと言ったら、逆に「駄目だよ」と止められた記憶もあります。例会は当たり前で今まで来ておりました。

例会に出てくるのは苦痛というよりはその度楽しい思いをしています。例会だけではなく、最近ですと宮内ガバナールー出ということで、地区の方に出てくと、またそこで色々な形での出会いと気づきがあって、楽しくさせてもらっているという思いがあります。よく「ロータ

リークラブに入って何のメリットがあるんですか？」と若い方が言われます。昔であればステータスだったり、そういったものでメリットがあるという話はされていたような気がしますが、ロータリーの一番のメリットは、館林ロータリーにおいては60人近くのメンバーと接することができる。その人とは同じ業種でなければ会う機会ってなかなかない。それだけではなく、色々なクラブにメイクすることもできますし、また日本全国色々な形で行くことができます。普段では絶対にアポイントを取ってもらえないような方にも、どここのロータリーに入っているということであれば、そのロータリーにメイクさえすれば、政治家の方であろうが、1部上場の大きい会社の社長さん、会長さんに会う機会はあるかと思えます。そういった部分は財産になるのかなと思えます。世界大会というのは出たことはないのですが、うちのクラブですと、上野直前会長がよく世界大会に行っており、そういった会議に出ることによっても、今度は日本だけではなく、世界中のロータリアンと知り合うきっかけがあると思っております。世界との繋がりがあるということで、話をさせていただきますと、館林青年会議所は韓国の西全州青年会議所というところと交流をしています。もう10何年前になるかと思っておりますが、そちらの方に訪問をした時に、せっかくなので、今まで行ったことないから、済州島に行ってみようと思わせていただきました。ちょっとお昼に寄った海鮮料理屋さんに入りましたら、ロータリークラブのバナーが置いてありまして、これはどういうこと？と話を聞いたら、「俺がオーナーだけでも、ロータリークラブの会員なんだよ」と話を聞きまして、その次の日、色々な所を自分のワゴン車で観光案内をしてもらったというようなこともありました。韓国の見知らぬ土地であっても、ロータリーの繋がりがあって、観光案内をしてくれるというのは、ロータリーの幅広く色々なことがメリットとしてあるというふうに思います。あと、若い人のメリットっていうのは、町に対して色々な形の奉仕の事業ができます。特に館林ロータリークラブにおきましては、これから11月から2月までの間、イルネーション事業があります。取っ掛かりは館林商工会議所青年部が仙台に習って始めたのが元ですが、あくまで駅前だけの話で、市役所までの通りまで広げたのは、田部井先輩が会長の時、ロータリークラブが市役所まで広げていくことを行い、脈々と今まで引き継がれている事業です。こちらの事業は、「寒い中館林に帰ってくるとほっとするよ」とお話

をよく市民の方からされますので、費用対効果も十分にある、館林ロータリークラブの目玉の事業だと思っています。これから先もイルミネーションに限らず色々な形を町に対してフィードバックできればいいのかなと思っています。

横田年度では今月、秋元別邸に、暁と衝立の寄贈をさせていただきました。もう1つは12月に、館林サンタクロースという会がございませう。こちらはJCのOBの方が中心の団体でございませうけども、町の皆さんから寄付を集めて恵まれない中学生に高校進学に当たって奨学金を供与し、毎年奨学金を出して高校生活を有意義に送っていただくという団体に、今回初めてロータリークラブの方から。財団の補助金を使いまして、寄付をさせていただきますということも予定に入っております。横田年度は今までよりも多い部分がありますので、いい感じになっているのかなと思っています。

最後に、うちの家訓というもの話させていただきたいと思ひます。うちの家訓っていうのは2つあります。「金持ちとはどういうものか？」というのが我が家の家訓といたしまして、「金持ちは金を持って、人間が金持ちじゃない」と要は金持ちとは死ぬまでにいかに金を使うか、飲んで使っても結構、女性に、博打に使っても、要は一生のうちでどれだけ金を使ったかということで、使った額が多い人間が金持ちだと。それがうちの家訓の1つでございませう。それと逆に、戒め的な家訓といたしまして、「ケチと儉約家」という家訓がございませう。家訓で言われているのはケチではなく、儉約家であれということをよくやります。このケチと儉約家ってどう違うのか、ケチは自分のためにはお金使える。しかし、人のため、また世の中のためにはお金が使えない。こういう人がいわゆる我が家の家訓の中の「ケチ」という定義でございませう。儉約家といひますのは、自分のお金は極力使わないようにして、人のため、もしくは、世の中のためにお金を使う時には、惜しげもなくお金を使うというような、そういうことが儉約家ということだす。お金は上手に使うと私は言われてきました。これは表裏一体的なことがありまして、私の祖父と叔父の2代、宵越しの金は持たないという生活を送ってございましたので、随分飲み屋さん、夜が明けた次の日にお金を持って支払ったという経験があるそうだす。そういうことも踏まえて「ケチと儉約家」ということで、うちのおじいさまや、叔父のように決してなるなということだ、第2の家訓が出来たのかなと思っています。この儉約という部分に、ロー

タリーの奉仕の精神という部分なのかなと思ひておりますので、ロータリーで一生懸命奉仕をやれたらいいなと思ひております。

言葉をまとめませうませんが、私の卓話をこれで終了したいと思ひます。また次は違う内容を仕入れて、しっかりと準備をした卓話をしたいと思ひますので、よろしくお願ひします。ご清聴ありがとうございました。



中世 吉昭 S・A・A

<本日のお食事>



シーフードカレー

< 10月のお食事予定 >

- | | | |
|------|---------|--------------------------------|
| 第1例会 | 10 / 6 | オードブル
大皿盛り合わせ
焼きそば or 炒飯 |
| 第2例会 | 10 / 13 | 焼き魚定食 |
| 第3例会 | 10 / 22 | 地区大会 |
| 第4例会 | 10 / 27 | 松茸ご飯 |

<太田RCRI理事エレクト来訪例会>



於・ロイヤルチェスター太田

-
- ◆例会日 毎週金曜日 12:10 より (第1・3夜間例会) 第2840地区ガバナー 保坂 充勇
 - ◆例会場 ニューミヤコホテル館林 (館林市文化会館内) 会長 横田 善次 副会長 関井 宏一
館林市城町 3-1 TEL0276-50-1541 幹事 山本 樹 副幹事 小堀 良武
 - ◆事務所 館林信用金庫本店内 会報 委員 長柄 光則 齋藤 一則
館林市本町 1-6-32 TEL・FAX 72-8181 発行責任者 横田 善次 編集責任者 長柄 光則
 - ◆E:mail tatebayashi.rc@cc9.ne.jp